

IOU GLOBAL PROGRAM 2025-26

BRISBANE

Reports



茨城県立下妻第一高等学校

巻 頭 言

なぜ今、アントレプレナーシップなのか創立 129 年目を迎える下妻第一高等学校は、常に「自主自律」の精神を重んじ、時代を牽引する人材を輩出してきました。しかし、現代は VUCA（変動性・不確実性・複雑性・曖昧性）の時代です。既存の「正解」を検索する能力だけでは、これからの社会を生き抜くことは困難です。

本校の国際交流プログラム（IGP）の核心として実施された今回のオーストラリア研修は、単なる語学研修ではありません。その真の目的は、生徒一人ひとりの内にある「アントレプレナーシップ（起業家精神）」を呼び覚ますことにあります。アントレプレナーシップとは、会社を興すことだけを指すではありません。それは「自ら課題を見つけ、他者を巻き込みながら、新しい価値を創造して社会をより良くしようとする、人生の戦略」そのものです。オーストラリアで触れた「価値創造」のダイナミズム多民族国家であり、教育先進国であるオーストラリアは、失敗を「学びのプロセス」として肯定する文化が根付いています。現地でのワークショップにおいて、生徒たちは「デザイン思考」を駆使し、徹底した共感から社会の不便や課題を解消するビジネスモデルの構築に挑みました。そこで求められたのは、完璧な文法で英語を話すことではなく、不完全でもいいから自分の考えを伝え、相手の心を動かすことでした。「Fail Fast, Fail Forward（早く失敗し、前向きに失敗せよ）」という現地の価値観は、日本の教室では得がたい衝撃だったはずですが。この経験を通じて、生徒たちは「正解がない問い」に立ち向かう面白さと、自ら答えを作り出す醍醐味を肌で感じたことでしょう。「グローバル」な視点：下妻から世界を動かすオーストラリアでの学びは、本校が位置する下妻の地、そして茨城の未来にも直結しています。少子高齢化や産業の変革といった地域課題は、見方を変えればイノベーションのチャンスです。オーストラリアで培った「機会を発見する目」と「行動する勇気」があれば、地域の資源をグローバルな文脈で再定義し、新しい価値を生み出すことができるはずです。「グローバルな視野（Global perspective）」を持ちながら「地域に根差した行動（Local action）」を展開する「グローバル」なリーダーこそ、本校が育成を目指す理想の姿です。これからの AI 時代、ルーティンな作業は機械に取って代わられます。しかし、人間にしかできないことがあります。それは「課題を設定し、情熱を持って価値を創造すること」です。恐れずに「フルスイング」を続けてください。失敗を恐れてバットを振らないことこそが、最大の失敗です。この研修で得た熱量を絶やすことなく、日々の学習や活動に還元し、ご自身の人生を、そして社会をより面白いものへと変えていってください。下妻一高の伝統という「根」を大切にしながら、世界という大空へ「枝」を広げるみなさまの飛躍を、私は心から確信しています。「自主自律」の旗印のもと、共に未来を創っていきましょう。

茨城県立下妻第一高等学校 校長 生井 秀一

目 次

巻頭言

プログラムの趣旨及び語学研修募集から出発まで	1
研修日程	2
探究活動報告	3
生徒感想	15
あとがき	55
生徒アンケート結果	62

プログラムの趣旨及び語学研修募集から事後研修まで

◆プログラムの趣旨

グローバル化が進行する現代社会にあって、世界を視野に入れた「高い志」を持つ人材を育成することを主眼とする。そのために生徒を海外に派遣し、ホームステイ、英語研修、大学視察等の体験を通じて海外の歴史・教育・文化にじかに触れさせることにより、より深い異文化理解と高いコミュニケーション能力を身に付けさせる。同時にオーストラリアの地において多様性を受容する姿勢を身に付けさせる。

◆語学研修募集から出発まで

○令和7年2月

実施内容の概要（研修内容、取扱業者、日程、募集方法等）が決定される。

○令和7年5月

令和4年度第1学年・2学年生徒に対し実施予定が通知される。

○令和7年6月12日(木)

募集説明会（保護者・生徒対象）：申込方法・選考日程等が説明される。

○令和7年6月26日(木)

研修生参加希望者に対する選考面接。

○令和7年6月30日(金)

研修参加者40名決定

（1年生21名[男子7名・女子14]・2年生19名[男子8名・女子11名]）

○令和7年7月～令和8年2月

参加者に対する説明会および校内事前・事後研修

（1）7月4日(金) 渡航説明会

（2）10月30日(木) ISAによる事前オリエンテーション①

（3）11月18日(火) 校内英語研修・探究活動①

（4）11月20日(木) // ②

（5）12月5日(金) 校内探究活動③(オーストラリアの歴史・社会事情)

（5）12月7日(日) 校内英語研修④(インタラック)

（6）12月19日(金) ISAによる事前オリエンテーション②

（7）2月6日(金) ISAによる事前オリエンテーション③

および渡航前最終説明会

○令和8年2月27日(金)～3月9日(月)

本研修（オーストラリアクイーンズランド州ブリスベン）

○令和8年4月10日(金)

ISAによる帰国後オリエンテーション

研修日程

期間	滞在 日数	国及び都市名	主 な 視 察 箇 所	備 考
3/15(土)	11日		学校集合後、バスで成田空港へ 成田空港発 21:00 JQ010 便(ジェットスター航空)	研修校： Parklands Christian College
3/16(日)		オーストラリア ブリスベン	ブリスベン空港着 6:30 各自ホストファミリー宅へ	
3/17(月)			グループ1：研修校にて英語研修 グループ2：同校にて授業に参加	
3/18(火)			グループ1：同校にて授業に参加 グループ2：研修校にて英語研修	
3/19(水)			クイーンズランド大学訪問 市内見学	
3/20(木)			グループ1：研修校にて英語研修 グループ2：同校にて授業に参加	
3/21(金)			グループ1：同校にて授業に参加 グループ2：研修校にて英語研修	
3/22(土)			ホストファミリーと共に	
3/23(日)			ホストファミリーと共に	
3/24(月)			ローンパイン・コアラサンクチュアリー訪問	
3/25(火)			研修校集合 6:30 ブリスベン空港発 10:25 JQ009 便(ジェットスター航空) 成田空港着 18:25 バスで学校へ 学校着 21 時 解散	